

厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成総合研究事業）
分担研究報告書

身体的・精神的・社会的（biopsychosocial）に乳幼児・学童・思春期の健やかな成長・発達をポピュレーションアプローチで切れ目なく支援するための社会実装化研究に関する研究：

研究分担者 作田 亮一（獨協医科大学埼玉医療センター
子どものこころ診療センター）

研究要旨

「周産期から思春期までの BPS 健診マニュアル作成」を担当し、学童期における標準化された健診マニュアルを岡山大学岡田あゆみ先生と共同して作成した。学校健診マニュアルの素案作りを行うために、資料収集を行った。作成した健診マニュアルの実施の実現性を検証する目的で、その資料（以前作成された思春期健診マニュアル）を埼玉県小児科医師会に送付し使用状況の調査を行った。

A. 研究目的

学童期における標準化された健診マニュアルの作成

B. 研究方法

学校健診マニュアル作成の素案作りを行う目的で資料を収集する。

思春期健診マニュアルを埼玉県小児科医会に配布し、使用状況の調査を行う。

（倫理面への配慮）

質問紙調査の実施に際し調査への協力は自由意思によるものとし、調査研究に対して研究目的や方法、結果の処理について依頼文書（資料）を用いて説明する。

C. 研究結果

埼玉県小児科医会医師、50名から回答を得た。思春期健診マニュアルの利用は、若手小児科医師の教育に有用との意見が多く、一般小児科臨床でも有用であった。

D. 考察

作成した学童健診マニュアル素案をもとに、ブラッシュアップを重ね、令和4年夏までに完成する。学校健診と協働して使用することを検討する。日本小

児心身医学会が主導して作成した子ども健康調査票 QTA30 を利用し、文科省の GIGA スクール構想に沿って、ICT を用いた医療・健康・生活情報を活用した生徒の健康支援システムを今後進めていく。

E. 結論

学童健診マニュアル素案をさらにブラッシュアップし、令和4年度は学校健診と協働して実行する。

F. 健康危険情報

総括研究報告書にまとめて記載。

G. 研究発表

1. 論文発表

- ① Okajima J, Kato N, Nakamura M, Otani R, Yamamoto J, Sakuta R: A Pilot Study of Combining Social Skills Training and Parenting Training for Children with Autism Spectrum Disorders and their Parents in Japan. *Brain and Development*. 2021 May 19;S0387-7604(21)00083-8. doi: 10.1016/j.braindev.2021.04.007.
- ② Inoue T, Otani R, Iguchi T, Ishii R, Uchida S, Okada A, Kitayama S, Sakuta R: Prevalence of autism spectrum disorder and autistic traits in children with anorexia nervosa and

avoidant/restrictive food intake disorder.
Biopsychosocial medicine. 2021 May 17;15(1):9.
doi: 10.1186/s13030-021-00212-3.PMID:
34001197

③井上建, 嶋田怜士, 春日晃子, 椎橋文子, 北島翼,
松島奈穂, 荒川明里, 大戸佑二, 大谷良子, 三島和
夫, 作田亮一: 不登校を併存した概日リズム睡眠-
覚醒障害に対する高照度光療法の効果: ランダム
化比較試験. 2022 年 54 巻 2 号 p.135-137

④作田亮一: 子どもの心身症. チャイルドヘルス
24 (10) :6-10, 2021

⑤北島翼, 作田亮一: 食行動異常. 小児科診療 84
(増刊号) : 120-123, 2021

⑥大谷良子, 作田亮一: 不定愁訴はなぜ増加して
いるか? -その背景因子. 小児内科 53(5):727-732,
2021

⑦作田亮一: COVID-19 が及ぼす摂食障害への影

響. Progress in Medicine41 (10) 941-944,2021

2. 学会発表

①作田亮一: 小児神経発達症と睡眠の問題. 第 8
回日本臨床栄養代謝学会関越支部学術集会.
10.10.2021

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし